

自動車整備科、一級自動車工学科、 自動車整備・カーボディマスター科、 自動車整備・マスターメカニック科、 自動車整備・トータルマスター科			2026年度 授業計画		
時 期	2年後期	単 元	学 科	教科名	自動車検査 2 S
科 目	自動車検査	教科書等 持参品	自動車法規 法令JIGAKU		発行日 2026年3月18日
総時限	13				教科 担当
総時間	20.8				難波 喜彦 伊丹 秀明
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当 自動車整備士として道路運送車両法に則った自動車整備の実務経験がある教員により自動車関係法規について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入） 1. 自動車の道路運送車両法及び道路運送車両法保安基準に関わる項目を理解する。					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか） 1. 自動車の道路運送車両法及び道路運送車両法保安基準に関する項目、内容の説明ができる。 2. 国家 2 級試験法令分野の問題ができる。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目） ・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、記述により100点満点で評価する ・合格点：60点以上 80点以上：優 60点以上：良（一級工学科70点以上） 60点未満：不可（一級工学科70点未満） ・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。（一級工学科70点以上） 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。					
5. 準備学習 ・「自動車法規」内の保安基準に関する頁を予習しておくこと					
6. 学修時間と単位 本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。 1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。					

自動車整備科、一級自動車工学科、
自動車整備・カーボディマスター科、
自動車整備・マスターメカニック科、
自動車整備・トータルマスター科

2026年度 授業計画

[illegible]

※ 期末試験は授業時間に含まない